

# こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告  
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< No.307 2017.2.15 連絡先 402-1622 >

## 中ブロック後援会「新春のつどい」 楽しく 和やかに 元気よく

2月12日、中之島会館で「中ブロッ  
ク後援会・新春のつどい」を行いまし



た。100名近  
い方々が参加  
くださり、に  
ぎやかな会と  
なりました。

初めに、後  
援会長の坂本  
康文弁護士よ

りごあいさつ。あの稲田防衛大臣と司法研修生の時に同期で前後の席で勉強した間柄だとの話に会場から「へえ～」の声。「共謀罪」のお話も分かりやすくしていただきました。続いて、原やすひさ衆院1区予定候補よりあいさつがあり、私松坂もこの間の介護保険に関する取り組みなどお



あいさつをする阪本弁護士

話しました。

四ヶ郷後援会の津呂さんの発声で乾杯。しばしの歓談のあと、尺八と三味線の演奏「夕顔」は、源氏物語の世界へと導いてくれました。

森教二さんによるマジックショーは、次から次へと不思議なことが起こり、なんでそうなるの？と頭の中が？？？でいっぱいになりました。



恒例のじゃんけん大会をし、みんなで大合唱。その後、後援会事務局から、これからも一緒にがんばりましょうと訴え、阪本弁護士のリードで声を合わせて「がんばろう」を行って会は終わりました。

会場でお願いした署名は、年金請願書27名、共謀罪52筆、核兵器廃絶被爆者署名27筆でした。ありがとうございました。

### みち子のひとりごと つどい

新春のつどいは、毎年この時期に行っています。1月中は、他のいろいろな団体などの新年会があつて週末がふさがり、後へ後へとずれて、最後にひかえしはーということになってしまふのです。

それでも、たくさんの方が参加くださって本当にありがたいと思つています。毎年来て下さる方も、今回初めての方も、楽しんでいただけたでしょうか。そのことが、いちばん気がかりです。安倍さんすることは腹の立つ事ばかりだけれど、「怒っているだけでは人は寄ってこない。ユーモアが必要」と、中野晃一さんもおっしゃいました。

怒りさえも笑いとばすエネルギーが、社会を変えていく力になるのではないかと思つています。沖繩の「拳ではなくピースをする気持ちでたたかう」(裏面をご覧ください)ことにもつながるのでしよう。

前を回いて、明るく、元気にこれからも進んでいきます。ぜひ、一緒に。



こんにちは

原やすひつと



きのう、中ブロック

後援会の「集い」があつ

楠木（くすのき）を市の木に指定している訳は知らない。が、楠木は僕が一番好きな木だ。家を新築したときには裏山に入って直径10センチほどの楠木を掘り起こし、枝葉をすべてとり藁で幹をすべて巻いて植えた。えかえたものだった。その上（かみ）には実をとって手作り鉄砲の弾にして遊んだりもした。

たが会場横の公園に楠木が植えられていた。常緑広葉だから大きくなれば雄大な姿になる。中ブロック後援会はこの楠木のような勢いがあると思った。この時期に1000人の集いを成功させるのはすごいことだ。スタッフのご苦労が思い浮かぶ。箏曲「夕顔」の唄と三味線、尺八にも聴きほれた。

## 沖縄の旅 感想

2017年2月1日～3日 生活相談所 後光則

「沖縄に行けへんか、男一人足らんねん」と誘いを受け、迷った上、いつもお世話になってる中北さんのお誘いとあって、急遽参加させていただきました。

沖縄には、「平和の旅」家族旅行など数回行ったことがありますが、今回の旅行は、今までと一味違う、質素でありながら有意義で、楽しいものでした。

初日に那覇の瀬長亀次郎記念館「不屈館」を見学、その館長が、瀬長さんの三女の方でした。「今の『オール沖縄』は、瀬長亀次郎の戦いから発展した」と聞いて、瀬長さんの不屈の戦いは今も生き続けているんだなと、瀬長さんがかつて和歌山に来た時のことなど思いが合わりました。

2日目に高江の「やんばるの森」の中に入り、自然豊かな森を破壊し米軍のヘリ（オスプレイ）パット建設を進める安倍政権への怒りが抑えようもなく高まりました。

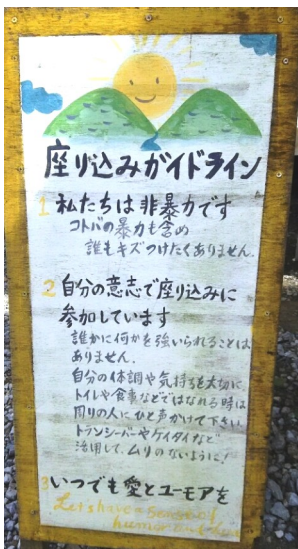
最終日の早朝「辺野古に新基地をつくらさない」座り込みに参加、集中日ではなかったので、参加者が少ないなか和歌山からの16名の支援は、大いに激励になったと思う。

現場を指揮していたのは、瀬長亀次郎さんの甥子さんでした。「新基地を作らせないために、1分1秒でも遅らせるために闘います。座り込みは緊張せずゆったりと、拳を振り上げずピースをするような気持ちでやりましょう、70年間戦い続けてきたのですから」。不屈の戦いとスケールの大きな訴えに、感動で目頭が熱くなりました。

スクラムを組んで「沖縄を返せ」を唄いながら、沖縄の同志たちの戦いに心から尊敬の念を抱きました。

戦争法廃止、憲法守るためにも、安倍政権を倒し、民主連合政府の樹立を一刻も早く実現したいとの思いを強くしました。

今回の旅で沖縄の戦いを実感しながら、同じ思いを持った仲間が、全員無事で楽しい旅が終えることができました。



2015年沖縄高江で

## はたらく女性の和歌山県集会

2月25日(土)  
13:15~16:00  
勤労者総合センター

13:20~オープニング 文化行事  
歌とトーク

13:40~みんなのメッセージ

14:15~記念講演

「女性活躍政策は女性の困難を解決できるか」

一労働の現場から問い直す一

講師：藪輪 明子さん(名城大学助教)

参加費無料・無料託児所あり(要予約)  
はたらく女性の和歌山県集会実行委員会  
073-436-3520(県地評内)